

イビデンの大垣中央事業場「財団法人日本緑化センター会長賞」を受賞

イビデン株式会社(本社:岐阜県大垣市、代表取締役社長:竹中裕紀)の大垣中央事業場(大垣市笠縫町)が、財団法人日本緑化センターが主催する「緑化優良工場等表彰制度」の「財団法人日本緑化センター会長賞」を受賞しました。10月1日(金)に表彰式が石垣記念ホール(東京都港区)で開催され、表彰状と盾が授与されました。

大垣中央事業場は、パソコン用 IC パッケージ基板の最新鋭工場として 2007 年に開設しました。翌年からは工場の北面を緑地公園「笠縫・憩いの小道」として整備し、地域に開放しています。

今回の受賞は、同事業場の緑地面積の割合が高いこと、緑地公園が地域交流の場(通学路、ラジオ体操開催など)となっていること、同事業場の全社員と地域住民の皆様で緑地公園の清掃活動を行っていること、などを高く評価いただいた結果です。

今後も当社は、地球環境と共存しながら事業を展開し、社会の永続的な発展に貢献してまいります。



▲大垣中央事業場工場棟と「笠縫・憩いの小道」